



アトピー性皮膚炎と食物アレルギー

乳幼児では食物アレルギーとアトピー性皮膚炎を合併することもあります。これらは別個の疾患と考えた方が、氾濫する情報に翻弄されることなく、お子さんの皮膚疾患に向き合うことができると思っています。

- 乳幼児の食物アレルギーの原因としては、卵、小麦、乳製品などが多いのですが、アトピー性皮膚炎の悪化に直接関与することはまれです。
- 食物アレルギー、特に卵や乳製品にアレルギーを持つお子さんの数は年齢が大きくなるにつれて少なくなり、小学校に入学する頃にはごく僅かに減少することがわかっています。
- しかし一方、アトピー性皮膚炎については、食物アレルギーとは無関係に強いかゆみを伴う湿疹が良くなったり悪くなったりを繰り返します。仮に特定の食物を摂取することで発疹が悪くなることがあれば、時間をかけてそれを吟味してゆけば良いのです。

